

問1 傍線部ア～オの漢字はひらがなに、カタカナは漢字に書き改めよ。

問2 傍線部1「その基本は、大陸より伝わった合理的な木造フレームによる開放的な住居形式であったが、寝室部分のみは塗籠と呼ばれる土壁で作られた閉鎖的空間であった。」とあるが、このような建築について端的に表現した箇所を、本文の第一段落・第二段落から二十一字で抜き出して書け。

問3 傍線部2「建築においても、武士は大陸を乗り越える契機を作った。」とあるが、武士は建築のどのような点において「乗り越える契機を作った」と言うのか、説明せよ。

問4 空欄

に入る最も適当な言葉を次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ア 新しさを振り捨て古さに立ち返って
- イ 海外と日本の欠点を克服することで
- ウ 時代の流行を反省し伝統を尊重して
- エ 東洋と西洋のよりよい点を融合して
- オ 日本文化の両端をつなぐようにして

問5 傍線部3「西欧との接触・交換が日本を形づくっていったのである。」とあるが、このような西洋の日本に対する役割を端的に表した語句を、第五段落から第七段落までの中から漢字二字で抜き出して書け。

問6 傍線部4「『建築の経済化』というシステムの先駆であった。」とあるが、これは千利休のどのような点を言うのか、説明せよ。

問7 傍線部5「利休というたぐいまれな建築家・エンジニア」とあるが、「たぐいまれな」と言うのはどうしてか、五十字以内で説明せよ。(ただし、句読点も一字とする。)

問1 傍線部ア～オの漢字はひらがなに、カタカナは漢字に書き改めよ。

問2 空欄 A に入る最も適当な言葉を次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア に違いない    イ わけはない    ウ という結果になる    エ という誤算が起こる    オ と願いが叶う

問3 空欄 B に入る最も適当な語を次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア そこで    イ だが    ウ 従って    エ すると    オ だから

問4 傍線部1「十五年前にもらった一通の手紙」とあるが、これはどのような内容か。次のア～オの中から最も適当なものを選び、記号で答えよ。

ア 頻繁にカラスがマンションに来てベランダの植木鉢に餌を埋めて父母に迷惑をかけるので困っている、ということ。

イ 頻繁にカラスがマンションに来てベランダの植木鉢に餌を埋めるので、そのひどい行いをどうにかしてほしい、ということ。

ウ 頻繁にカラスがマンションに来てベランダの植木鉢に餌を埋めているので、対処する方法を教えてください、ということ。

エ 頻繁にカラスがマンションに来てベランダの植木鉢に餌を埋めて困っていたが、カラスに手紙を書いたらうまくいった、ということ。

オ 頻繁にカラスがマンションに来てベランダの植木鉢に餌を埋めるので、来ないでほしいという依頼の手紙をカラスに書いた、ということ。

問5 傍線部2「今、都会に住みついているカラスは、哀れなものです。」とあるが、そのように述べられたカラスのイメージを表した表現を、ここより前の文章から抜き出して書け。

問6 傍線部3「あの貧しい時代の方が実は幸せだったのではないか。人も、カラスも。」とあるが、「カラス」が幸せだったというのはどうしてか。「あの貧しい時代」の状況を踏まえて説明せよ。

問7 傍線部4「本当に『勝手』なのはカラスの方だろうか。」とあるが、この問いかけには、人間に対するどのような思いがあるか、説明せよ。

問8 傍線部5「孫娘の口を借りて今、野口雨情が真意を語っているのだ」とあるが、孫娘の話から『七つの子』に込めた野口雨情の「真意」とはどのようなものだと考えられるか。当時の野口雨情の状況を踏まえて説明せよ。

国語

【解答例】

第1問

- 問1 アでんば イたいとう ウ豪華 エ崩 オ拝受
- 問2 原始的塗籠を内包した寝殿造という入れ子建築
- 問3 武士が書院造という新しい建築様式を生み出し、それにより当時の大陸にも存在しなかった合理的で近代的な空間を作り出し、その空間は大陸の建築以上にフレキシブルであったという点。
- 問4 オ
- 問5 触媒
- 問6 小さな建築をそれぞれの個人の趣味によって自由に飾り立てることが、経済を廻し、社会を回転させていくことを、二〇世紀にそれを発明したアメリカよりはるか以前に千利休が創造・実践していた点。
- 問7 千利休が、小さな家の閉鎖性という欠点を、自然と接合するための仕掛けを作ることにより克服したから。(48字)

【採点の観点】

- 問3 新興の武家階級の住宅が、従来の大陸に存在しなかった合理的で近代的な特性を持っていたことを理解し、解答に反映させているか。
- 問6 二〇世紀のアメリカに先駆けて、千利休の草庵茶室が、個人や社会の経済活動の活性化をもたらした特質を理解し、解答に反映させているか。
- 問7 千利休が、茶室の閉鎖性を、自然と接合させる工夫によって克服したことを理解し、解答に反映させているか。

第2問

- 問1 アひんぱん イ撃退 ウほったん エ署名 オ一概
- 問2 イ
- 問3 イ
- 問4 オ
- 問5 ずる賢くて怖い鳥
- 問6 終戦直後は失望と欠乏の時代で食べ物を捨てる人など一人もいなかったため、カラスは今のようにならぬ。人間に迷惑がられず、身近でかわいいイメージを保つことができたから。
- 問7 人間が自分の都合で自然を開発し、「繁栄」と引き換えにひとたび失ったら二度と戻らない自然を破壊している、という思い。
- 問8 職探しの旅に出でなかなか家族と一緒に生活できず苦しい時期に、少しでも子どもと一緒に過ごしたい、成長を見届けたい、という子どもに対する優しい思い。

【採点の観点】

- 問6 戦後作られた悪いイメージと対照的に、戦前のカラスが人々の貧しい生活の中で身近な存在であったことを理解し、解答に反映させているか。
- 問7 問いかげ文の中に、人間が「繁栄」と引き換えに自然を開発し破壊していることへの問題提起があることを理解し、解答に反映させているか。
- 問8 孫娘の言葉を読み、野口雨情が当時家族と離れざるを得ない状況の中で、子どもへの愛情を歌に託したことを理解し、解答に反映させているか。

福井工業大学 令和7年度 一般選抜Ⅰ期②日程

国語

【出題意図】

第1問

評論文(日本の建築)を出題し、漢字の読み書き、文脈に応じた表現や意味の理解、文章の内容や筆者の意図の正確な読み取りなどについて、問うものである。

第2問

随筆文(新聞記事に基づく)を出題し、漢字の読み書き、語句や表現の正しい意味理解、文章の内容や筆者の意図の正確な読み取りなどについて、問うものである。